



中学生という年代

校長 鈴木 章史

新学期がスタートして3週間が経とうとしています。生徒たちは新しい教室で、新しい先生や友だちとそれぞれの目標に向かって頑張っています。本年度も校訓「向上心」をもたせながら活動してまいります。

9日は「対面式」がありました。生徒全員が体育館に集まり、上級生が新入生に対して、中学校生活のいろいろな様子を伝えました。また、特別日課中には、学級の様々な係を決めたり、学級目標を話し合ったりする中で、だんだんと新しいクラスのまとまりができてきました。給食や掃除はもちろん小学校でもありましたが、1年生にとっては約束事など、いくつかの違いがあり、慣れるまでは戸惑いの連続かもしれません。少しずつ慣れていってほしいと思います。

部活動の体験入部も始まっています。本校では野球・ハンドボール・サッカー・ソフトボール・ソフトテニス・バレーボール・バスケットボール・陸上競技・吹奏楽・美術・卓球があります。部活動は一生の趣味になったり、場合によっては職業選択の一助になるかもしれません。加入義務はありませんが、少しでも新しいことにチャレンジし、充実した中学校生活を送ってほしいと思います。

さて、中学生の年代はどのような年代かというと、法律では14歳未満を「児童」、14歳から18歳未満を「少年」、18歳と19歳を「特定少年」20歳以上を「成人」としていますので、法律的には「児童」と「少年」になります。ディズニーランドの入園料では、高校生と同じ括りで「中人」として扱われます。一方で電車の乗車運賃は大人料金と一緒です。このように中学生は、さまざまな区切りがあります。こうして考えてみると「子どもと大人の間が中学生」「子どもから大人になる勉強をするのが中学生」と言えるかもしれません。

渦中にある中学生は、すでに自分を客観的に見えている人と見えていない人がいます。ある意味、中学生は自分を客観的に見始める時期だということができます。個人差はあるかと思いますが、バランスよく第三者の視点で、自分を見つめられるようになってほしいと思います。「人からどのように映っているのか」を考えながら「大人としての生き方」を考えていってほしいと思っています。それを考える過程で、時には反発や反抗することもあるでしょう。そのような時こそ保護者、学校が寄り添いながら見守っていかれますようよろしくお願いいたします。



【対面式】

4月9日（水）の午後に対面式を行いました。生徒会が中心となり昨年度末から準備をしてきてこの日を迎えました。まず専門委員長から委員会活動内容の説明がありました。1年生はしっかりとした態度で臨み、ステージ上の真剣な先輩たちの説明を聴くことができました。また、部活動紹介では、各部活動で様々な表現で会場を沸かせ、和やかな雰囲気となりました。



【避難訓練】

4月10日（木）の5校時に避難訓練を行いました。当日は火災を想定した訓練で、避難経路や火災発生時の避難行動の確認をしました。どの生徒もオ・ア・シ・ス（おさない、あわてない、しゃべらない、すばやく）を意識して避難することができました。非常変災はいつ起こるかわかりません。普段から非常変災に備えることが大切です。今年度は、10月16日（木）に地震を想定した避難訓練、1月19日（月）に防犯訓練を実施する予定です。

5月の主な行事予定

5月2日（金）部活動保護者説明会 15:30

5月14日（水）体育祭予行

5月20日（火）市教研

5月21日（水）体育祭 ＊雨天順延の際は水曜日課、予備日①5月23日（金）予備日②5月26日（月）

5月28日（水）テスト前学習相談

5月30日（金）第1回定期テスト

お知らせ

○スクールカウンセラーが毎週水曜日の9時から17時まで勤務いたします。

担当は「I.S」です。予約の際は幕張西中学校（273-0396）

教頭までご連絡ください。

【スクールカウンセラーの4月・5月の勤務予定日】

4月30日（水）

5月7日（水）・5月14日（水）・5月21日（水）・5月28日（水）